


メディカル英語 No.2

医学英語の語彙を"語根"で制する

—— 500語を知らなくても1000語が読める

 **今日のゴール**：医学英語の単語を一語一語暗記する戦略から脱して、**語根 (Root) ・接頭辞 (Prefix) ・接尾辞 (Suffix)** の組み合わせとして**分解・再構築する**戦略に転換する。頻出語根30個を習得することで、見たことのない医学英語単語でも「推測できる」力を身につける。

 この授業の問い

1. 「cardiomyopathy」を初めて見たとき、語根から意味を推測できるか？
2. 接頭辞 hyper-/hypo-、poly-/mono-、brady-/tachy- はそれぞれ何を意味するか？
3. 語根を知ること、知らない単語の意味をどこまで推測できるか？

※ 授業後にもう一度この問いに戻って、答えを書いてみよう。

🔑 医学英語単語の構成

医学英語の単語の大部分は **ギリシャ語・ラテン語の語根** から成る。

構造：(接頭辞) + 語根 + (接尾辞)

例：cardiomyopathy

→ cardio- (心臓) + myo- (筋肉) + -pathy (疾患)

→ 「心筋症」

例：hyperglycemia

→ hyper- (過多) + glyc- (糖) + -emia (血液状態)

→ 「高血糖症」

接頭辞	意味	代表例
hyper-	過多・高い	hypertension (高血圧)、hyperglycemia (高血糖)、hyperthyroidism (甲状腺機能亢進)
hypo-	不足・低い	hypotension (低血圧)、hypoglycemia (低血糖)、hypothyroidism (甲状腺機能低下)
brady-	遅い	bradycardia (徐脈)、bradypnea (徐呼吸)
tachy-	速い	tachycardia (頻脈)、tachypnea (頻呼吸)
poly-	多い	polyuria (多尿)、polydipsia (多飲)、polyneuropathy (多発神経障害)
mono-	一つ・単一	monocyte (単球)、mononeuritis (単神経炎)
dys-	障害・困難	dyspnea (呼吸困難)、dysphagia (嚥下困難)、dysuria (排尿困難)
a-/an-	なし・欠如	anemia (貧血)、anuria (無尿)、aphasia (失語)

採点者の視点

採点者はここを見ている —— 医学英語語彙・語根の問題で合格答案はこういう「構造」をしている

① なぜ同じ答えでも評価が違うのか

清光学院の講師陣は、これまでに皆さんと同じ志を持った先輩受験生たちの答案を何千枚も採点し、合格・不合格の判定を下してきました。その経験から言えることが一つあります。

「正しい答えを出していても、なぜそう考えたのかが見えない答案は、採点者の印象に残らない。」

医学英語語彙・語根の問題では、*語根から語彙を推測する根拠*の理解が答案の質を大きく左右します。

② 医学英語語彙・語根で採点者が見ているポイント

「-itis（炎症）・-ectomy（切除）などの語根の意味から未知語を推測した」と方法を示した答案が高評価

 この授業の使い方

各問題のワンポイントには「採点者がどこを評価するか」の視点が含まれています。答えを出すだけでなく、根拠を一文添える習慣を意識しながら取り組んでください。

③ 総合型選抜・口頭試問でも同じ構造が問われる

採点者（大学教員）が口頭試問で確認したいのは「答えが出るか」ではなく「思考の構造を説明できるか」です。この授業で習得する「上から俯瞰する」視点は、あらゆる試験形式に通用します。

続きは講義でご覧いただけます

この教材には、採点者の視点・核心的な解法・入試問題・演習・まとめがさらに収録されています。

大学教授陣が設計した「普通の授業では出会えない接続点」を体験できる完全版は講義でご提供いたします。

清光学院 AP SEIKO 理系講座 © 清光教育総合研究所